

令和7年8月30日

関係高等学校長 様

愛媛県高等学校体育連盟
陸上競技専門部長 石山 貢

男子第76回 女子第37回
全国高等学校駅伝競走大会愛媛県予選会の開催について

標記大会を下記により開催いたします。

つきましては、貴校生徒及び指導者の参加について御高配くださいますようお願いいたします。

記

- 1 主 催 愛媛県高等学校体育連盟 毎日新聞社松山支局 一般財団法人愛媛陸上競技協会
- 2 主 管 一般財団法人愛媛陸上競技協会
- 3 期 日 令和7年11月2日（日）男子11時00分 女子11時15分出発（雨天決行）
- 4 コー ス 西条ひうち陸上競技場及び周辺道路

5 区間・距離

区間	男子 42, 195 km	女子 21, 097.5 km
第1区	10 km	6 km
第2区	3 km	4, 097.5 km
第3区	8, 107.5 km	3 km
第4区	8, 087.5 km	3 km
第5区	3 km	5 km
第6区	5 km	
第7区	5 km	

6 参加資格・制限

- (1) 出場者は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍し、愛媛県高等学校体育連盟加盟校に在学する生徒であって、一般財団法人愛媛陸上競技協会の登録競技者であること。追加申請する場合も**10月16日（木）**までに登録を完了させておくこと。
- (2) 出場者は、平成18年4月2日以降に生まれた者。ただし、出場は3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) 全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (5) 転校6ヶ月未満の者は出場できない。ただし、一家転住などやむを得ない事情がある場合は、愛媛県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (6) 選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例として、上記（2）のただし書きについて、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

7 競技規定

- (1) 学校対抗とする。
- (2) 男子チームは監督1名、選手10名、女子チームは監督1名、選手8名とする。ただし選手の

- うち外国人留学生のエントリーは2名以内とし出場について男子は2区（3km）または5区（3km）、女子は3区（3km）または4区（3km）で1名とする。最終申込後の選手変更は認めない。
- (3) 第1区より第7区（女子第5区）のオーダーは、監督会議受付時（8時15分）に所定の用紙に記入すること。また、オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の交代として補充し、必ず医師（医務室の オフィシャルドクター）の診断を受け、選手変更届を大会総務に提出する。
- (4) 引き継ぎにはタスキを用いる。
- (5) 伴走は、一切認めない。
- (6) 競走は、2025年日本陸上競技連盟規則及び同駅伝競走規準、本大会規定による。

8 表 彰

- (1) 優勝校には、優勝旗を授与する。
- (2) 総合は第3位まで表彰する。
- (3) 区間優勝者には、賞状と賞杯を授与する。

9 申込方法

- (1) 申込書類 …… 出場認知書
- (2) 申込期限 …… 9月24日（水）事前申込（出場認知書のデータのみ） [必着]
10月16日（木）最終申込（データ及び出場認知書） [必着]

(3) 申込先

【データ送信先】 杉田 真彦（今治北高校） msms9026@gmail.com

【申込先】 〒790-0826 松山市文京町 4-1

松山北高等学校 内 石丸 皇士 あて

TEL 089-925-2161 FAX 089-927-2964

10 会 議

- (1) 監督会議 …… 11月2日（日） 8時15分（陸上競技場 会議室）
- (2) 開 会 式 …… 11月2日（日） 9時00分（陸上競技場内）
- (3) 閉 会 式 …… 11月2日（日） 14時30分頃（ ” ）

11 連絡事項

- (1) 本大会の優勝校を全国高校駅伝の県代表とする。ただし、優勝校が辞退した場合は、次位校とする。また男子上位4校、女子上位3校に四国高校駅伝への出場権を与える。
- (2) アスリートビブスは、主催者で用意し、監督会議で配布する。（安全ピンは各校で準備すること）タスキは規定の範囲（布製で長さ1m600～1m800、幅6cm）で出場校で準備し、監督会議受付時に承認を得ること。準備が困難な学校は主催者で貸し出す。
- (3) 開会式・閉会式は全員参加すること。
- (4) 選手の走る範囲は、ひうち競技場周回道路は道路左端から1m以内とし、工場道路は右車線走行とする。その際、警察官の指示ある時は、その指示に従うこと。
- (5) レース中は、警察官、移動審判員の指示に従うこと。
- (6) チームの関係車輛（家族の応援等を含む）は一切コースに出てはならない。レースを妨害したり伴走と認められる行為をした場合は、**失格**とする。
- (7) レース中の傷害については、応急手当は主催者で行うが、それ以降については責任を負わない。
- (8) コースの途中に給水場所を設ける。給水者は主催者が配布する専用のビブスを着用した者で、指定した区間のみに限定する。

12 その他

- (1) 優勝校の監督は閉会式で表彰と全国大会への連絡を行いますので、閉会式に出席してください。
- (2) 四国大会への出場権を獲得した学校は、開催陸協の HP から要項等を取得し、各校で申し込みを行って下さい。